

# 秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校  
http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/

練馬区光が丘2-1-1  
TEL 3976-6331  
FAX 5383-3595  
校長 関川 健

学校評価号



平成30年3月14日

## 平成29年度『学校経営・教育活動評価』の結果報告

校長 関川 健

今年度も本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

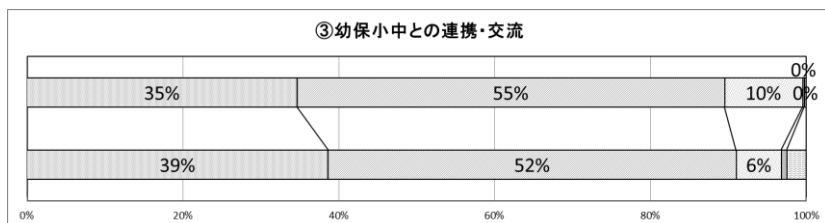
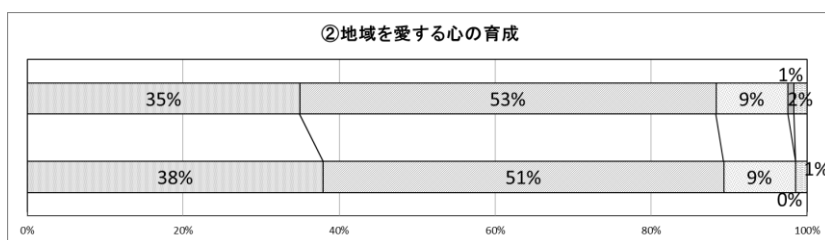
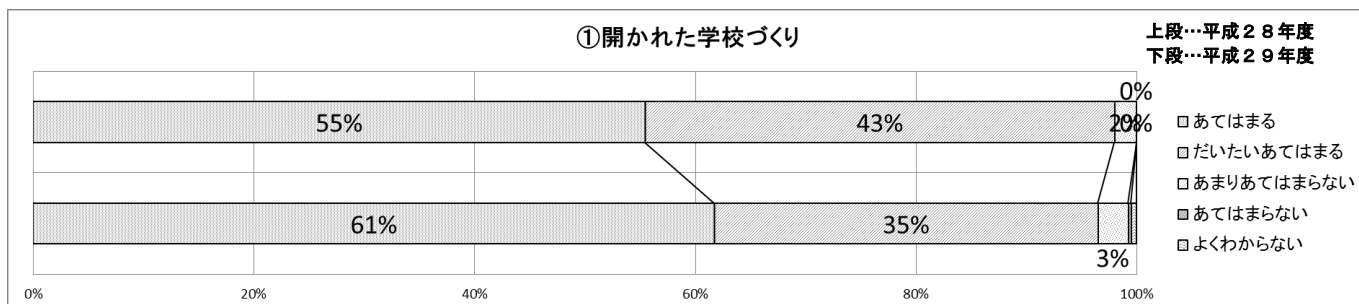
教職員、児童、そして保護者の皆様にもご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。このアンケート結果は学校評議員会でも報告し、学校評議員の皆様からもご意見をいただきました。これを平成30年度の教育活動に活かし、さらに充実させてまいります。

1 回収数 児童数 419名 保護者・学校評議員数 402名 教職員 18名

### 2 アンケート結果と考察

【保護者・学校評議員による評価】

#### < I 「家庭・地域と連携して教育を推進する学校」について >



皆様からいただいたご意見、ご要望などの主なものを載せてあります。  
○・・・肯定的意見  
●・・・否定的意見  
☆・・・要望または提言  
下の枠囲いの中には、考察や改善策等を記載しました。丸付き数字は設問番号に対応しています。

○便りが詳しくて読みやすい。  
○HPを頻繁に更新して行事や授業の様子をまめに伝えてくれている。見ている人が少ないのが残念なのでもっと宣伝すべき。

☆保護者会の参加率が学年が上がるにつれて減少することが残念。先生と話せるチャンスが増えるのに。1回以上のノルマを決めてはどうか。

○今年度も音楽ダンスクラブの地区祭に出演した発表はとてもよかった。

○PTAの役員や担当の方がとてもよく地域に関わってくれている。

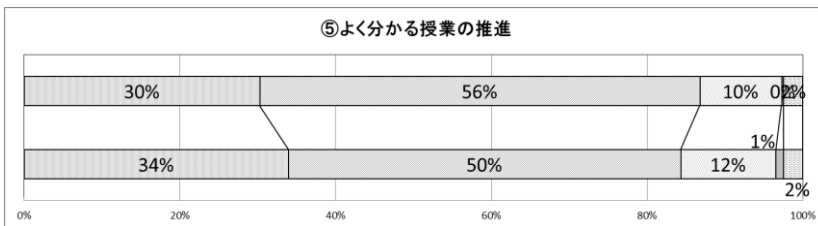
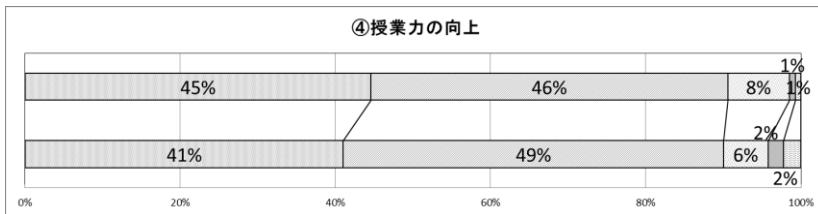
○学校の管理職が地域行事によく顔を出してくれている。

☆子供たちの地域行事への参加は少ないと感じる。もっと周知できるとよい。

☆光四中が閉校になった後の交流活動ができるのか心配。中学校との交流が減らないように願う。

- ①最上位の評価の割合が増加しているのはありがたいです。学校公開、保護者会、個人面談、学校からの積極的な情報発信がさらに充実できるように、内容や実施方法を工夫して、さらに開かれた学校づくりを推進します。
- ②地域の方々に大変よく協力していただき、折に触れ児童にその素晴らしさを伝えています。さらに児童に対して、地域の方々ととの交流の大切さを啓発していきます。
- ③次年度から大きく光が丘第三中学校グループとなりますが、光四中との児童・生徒の交流活動は続けます。また、低学年を中心に、さくら幼稚園や近隣の保育園との連携・交流活動をさらに推進します。

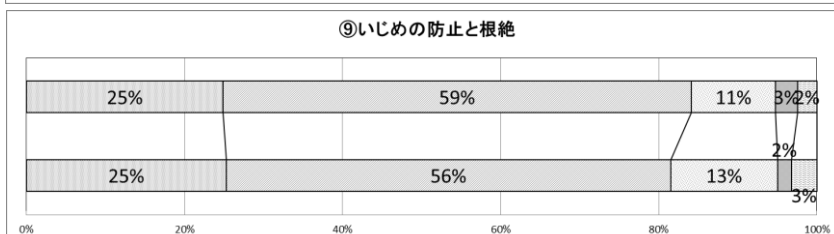
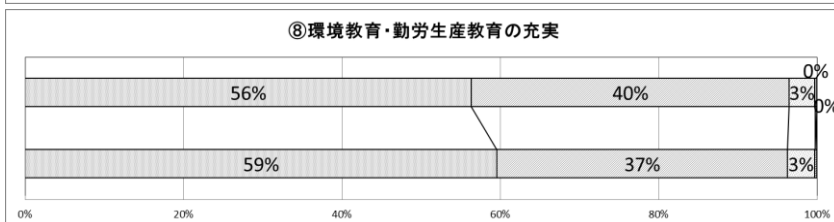
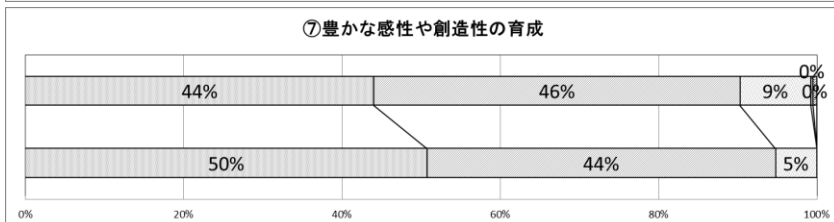
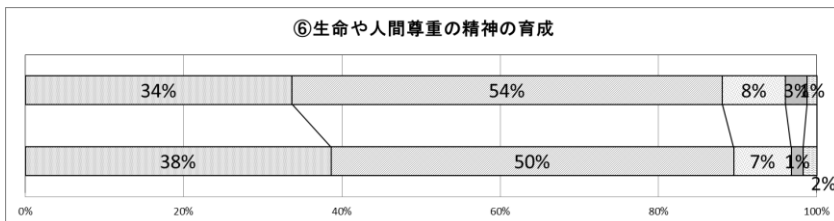
## <Ⅱ「確かな学力の向上を図る学校」について>



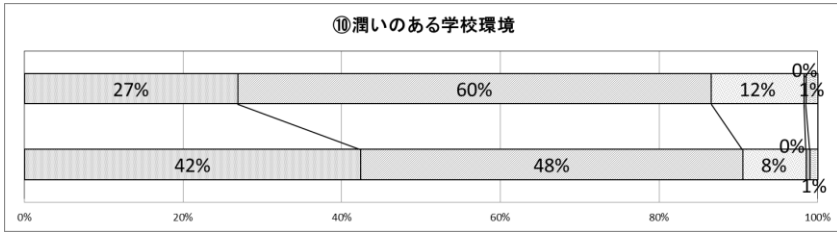
- とてもよくできている。
- 子供たちの日々の姿勢に、日頃の教育の成果が表れていると感じる。
- 授業力の向上を図っている先生もたくさんいるが、そうではない先生もいる。
- 授業の工夫があり、学校公開では毎回楽しく聞いている。
- 算数の習熟度別クラスの分け方がよく分からない。
- ☆補習や学力向上にもっと力を入れてほしい。
- ☆算数のクラスがもう少し増えると更にやる気ができるのでは、と思う。

- ④算数科を中心とした校内研究の取組を柱に教員の授業力向上を図ってきた成果は着実に上がっています。教員同士が互いに切磋琢磨できるOJTをさらに活性化させます。
- ⑤次年度は、2年以上の算数は習熟度別授業とし、1学級の人数が多い5年は2学級4分割で指導します。習熟度別クラスの分け方は单元ごとに変わります。説明の機会を設けます。学校・地域連携事業として実施している放課後学習教室は、対象を3・4年生とし、基礎・基本の定着を強化します。講師は地域の協力者（全員が元小学校教員）です。サマースクールは、補充学習指導に重点化していく方針です。

## <Ⅲ「豊かな心をはぐくむ学校」について>



- あたりまえのことが大切ということ。繰り返し親も教えていきたい。
- あいさつ運動、縦割り班活動は高学年がリーダーとなって活動する姿が素晴らしい。音楽朝会、収穫祭なども素晴らしい活動だと思う。
- ☆○○週間、○○月間も良いが、常に子供たちが意識するような方法があると更に良いのではないか。
- 学校に色々な方を招いて話を聞く機会や音楽鑑賞等、家庭ではできないような良い経験をたくさんさせてもらっている。
- 読書活動の奨励を。お話の森活動などは素晴らしい。感謝している。読み聞かせなど、効果的で良いと思う。
- ポスターコンクールに出品し、外部の評価を受けて、自信につながった。
- 畑を広げて新たに植物を育てる範囲を広げてくださったことは良いこと。収穫の喜びを親子で感じられて良い。
- 年中何らかの花や野菜を作るという体験で、子供たちの内面を育てているこ



とが素晴らしい。

- 渡り廊下に作品が飾られているので、アトリエのような気分で見せてもらっている。
- ギャラリー掲示板の作品を楽しみにしている。
- 展示物等を通して、子供たちの学びに

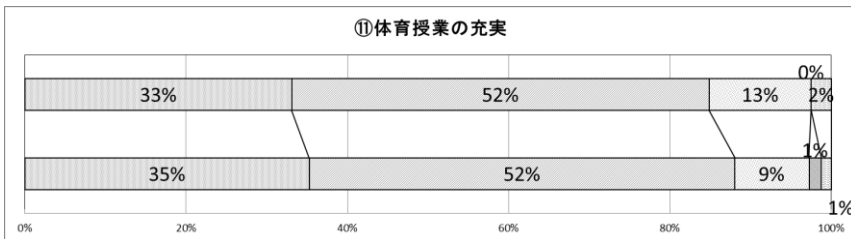
対する姿勢を感じる。

☆乱暴な子や言葉遣いの悪い子はいじめにもつながるので、早い段階でカウンセラーの先生の指導を受けさせると良いのではないかと。

●スクールカウンセラーは役立っているのか、疑問に思う。

- ⑥人権教育を柱とした道徳教育を推進し、いじめや差別は絶対にしない、させない、見逃さない強い心を育てます。縦割り班活動の一層の充実を図り、異年齢集団の中で互いを思いやる心や弱い者にやさしく接する心を育てます。
- ⑦朝読書、読書旬間、保護者ボランティアのご協力による定期的な読み聞かせ、お話しなどを充実させ、子供たちの読書活動を推進します。学芸発表会をさらに充実させ、音楽と演劇の発表・鑑賞、3年ごとの展覧会等で子供たちの豊かな感性や創造性を育てます。
- ⑧5年の秋の陽公園の田んぼでの米作り体験活動をさらに身近なものとしていきます。拡大した校内の農園を活用し、生産体験学習をさらに充実させていきます。
- ⑨学校いじめ防止基本計画に基づき、全教育活動において人権教育を柱とした心の教育の充実を図り、自他の生命を尊重し、互いを思いやる心を育てます。万が一いじめが発生した際には、学校いじめ対応委員会を立ち上げ、被害者の立場に立ち、被害者を守りながら早期解決を図ります。スクールカウンセラー、心のふれあい相談員と密に連携した相談体制を確立します。
- ⑩秋の陽ギャラリー（渡り廊下）に児童の図工などの作品を計画的に展示し、鑑賞し合う機会を増やします。全学年とも児童が協力して清掃活動に取り組めるように、全教職員で指導します。

#### <IV「健康・体力の向上を図り、安全を守る学校」について>



○持久走旬間を長く継続してほしい。

○中休みに全員で校庭に出ることは良いと思う。続けてほしい。

☆水泳指導をもう少し充実してくれるとありがたい。

☆並ぶことや順番を守ることに重点を置くのは良いが、子供たちに多く運動させてほしい。

☆スポーツに興味をもてる工夫をしてほしい。

☆放課後は習い事や塾などで忙しいので、学校にいる間もっと体力作りができればいいと思う。

☆水泳指導のレベル別クラスが充実していると時間を有意義に過ごせると思う。

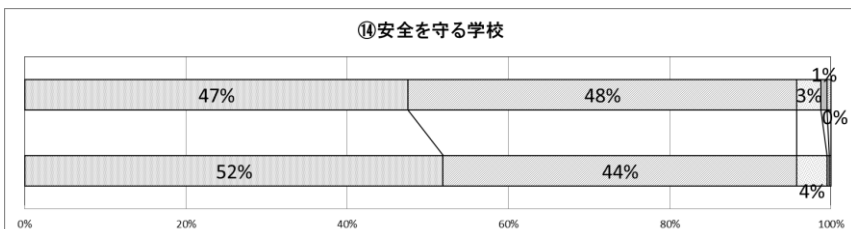
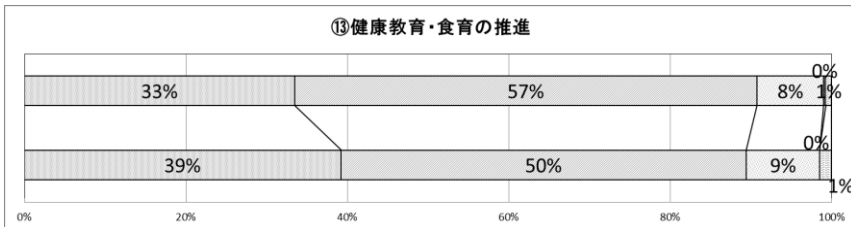
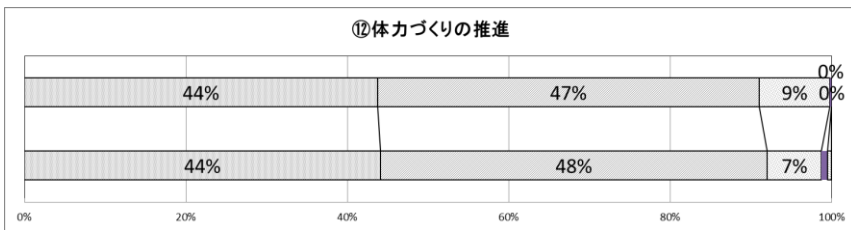
☆体力向上、運動能力向上への取組をしてほしい。縄跳びで全員二重跳びができる位にやり遂げる力をつけてほしい。

○食育が推進されていてとても良い。

●食べられない子供に無理強いして食べさせているクラスがある。子供のストレスになるのでやめてほしい。

●「早寝・早起き・朝ご飯」のうちどれかができていない家庭があるのでは。

○情報モラル講習会はとても良い。



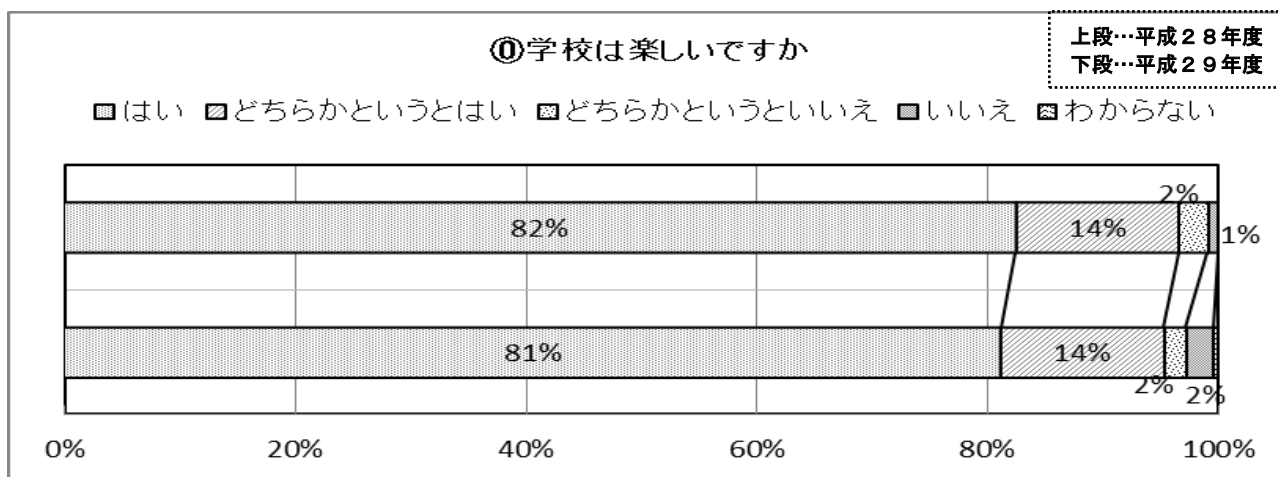
○薬物乱用防止教室、情報モラル教室は、普段家庭では話題になりにくい内容なので、話のきっかけになり、ありがたい。

●子供たちの安全を守るために必要な講習会に、保護者の参加が少ないと感じる。短時間の講習になれば参加者が増えるのか。

☆高学年にこそ交通安全教室が必要。

- ⑪体育の授業改善により体育授を充実させ、子供たちが運動やスポーツに主体的に取り組めるようにします。
- ⑫体力向上に関する保護者の方の関心がとても高いことが分かります。体力づくりの活動をさらに工夫して充実させます。休み時間の外遊びを学校全体で奨励します。体育学習のねらいと若干異なることや、行事の精選の観点から、持久走（マラソン）大会は行いませんが、持久走旬間に各自が適切なめあてをもって取り組めるように指導します。
- ⑬栄養教諭が中核となり食育年間指導計画を改善し、食育のさらなる充実を図ります。「早寝・早起き・朝ご飯」運動を推進します。ご家庭の一層のご協力をお願いいたします。
- ⑭1年の歩行訓練、3年の自転車安全教室のほか、全学年に対し交通安全指導を徹底します。警察や関係機関と連携し、安全教育、防犯教育、防災教育を推進します。

【児童による評価】



[楽しい理由・楽しくない理由]

1年

- ・ベンキョウがたのしい。 ・たいいくとずこう、せいかつ、なかやすみがたのしい。 ・すきなベンキョウがいっぱいある。 ・にちちよくがたのしい。 ・きゅうしょくをたべるのがおいしい。 ・ずこうがたのしい。 ・ベンキョウでこくごがたのしい。 ・ともだちといつもいっしょにあそんでたのしい。 ・ともだちとあえるからたのしい。 ・あいさつがたのしい。 ・のーとにかくときがたのしい。 ・せんせいがやさしくベンキョウをおしえてくれる。 ・さんすうのベンキョウとかかんじがすき。 ・いつもなかよしはながみんなといっしょにできる。 ・ともだちといっぱいあそぶとたのしい。

2年

- ・ともだちとあそべる。 ・きゅうしょくがおいしい。 ・せんせいやみんなとあそべる。 ・友だちがやさしい。 ・ともだちがふえて、けんかをしてもなかよくなれる。 ・たいいくでうんどうするからたのしい。 ・かん字をいっぱいまなびたい。 ・ともだちときょうりょくするときがとてもたのしい。 ・ベンキョウをすすんでやったらあたらしいことがまなべる。 ・ともだちがいっしょくあそぼっていつてくれる。 ・さん数はとけるとうれしいし、体いくはボールあそびがたのしい。 ・大すきなさんすう、ずこう、体いくができる。 ・ともだちがいやなことばをいつてくる。 ・九九とかどんどん上がっていつてたのしい。

3年

- ・中休みが楽しい。じゅぎょうが楽しい。 ・図書のかんが楽しい。 ・けいさんができて楽しい。 ・友だちがたくさんできる。 ・頭がよくなる。 ・みんなと力を合わせてなにかをするから楽しい。 ・理科のじっけんが楽しい。 ・先生と友だちに会える。 ・かかりでいろいろなことができる。 ・じゅ業が分

かりやすい。 ・まわりにやさしい人がいる。 ・リコーダーやがっきがすき。 ・先生のせつめいがすぐわかりやすいから楽しく勉強できる。 ・一つの問題に対してたくさんの人の考えが聞ける。 ・いろいろなどうぐなどを考えられるから楽しい。 ・休み時間に外で遊ぶのが楽しい。

#### 4年

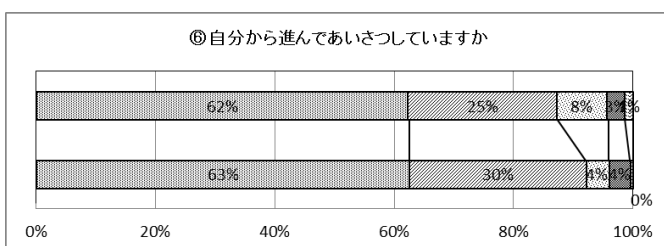
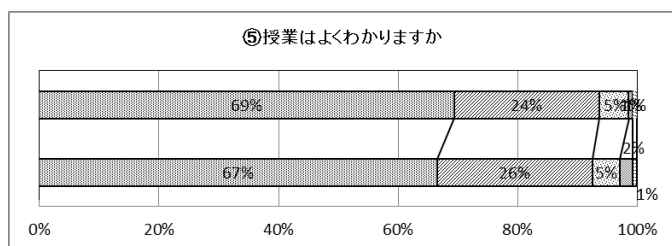
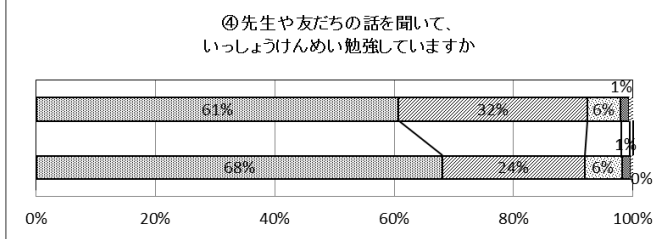
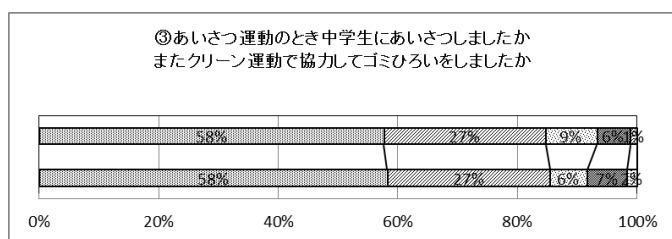
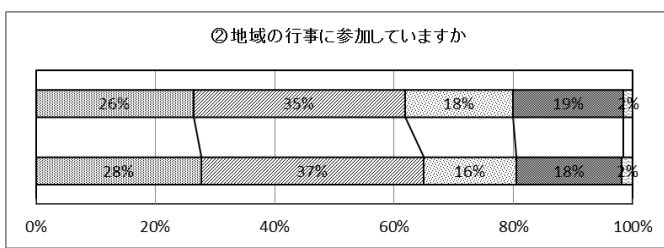
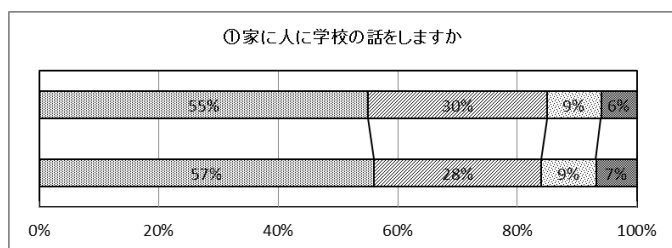
・勉強は少し大変だけど、中休みなどで友達と遊べて楽しい。 ・友達に会えたりいっしょに遊んだりできて楽しい。 ・人と関われる時間があるってとても楽しい。 ・楽しいじゅぎょうがたくさんあって、友達もたくさんいてとても楽しい。 ・体育があるときはとくに楽しい。 ・クラブや外遊び、集会など、学べることがたくさんある。 ・勉強して問題がとけたときはうれしい。 ・毎日学校に来るのが楽しみ。 ・クラスのみんなで仲良くでき、こまったときは助けてくれる。 ・じゅ業で話し合うのが楽しい。 ・いろいろな学習があるけれど、あまり好きではないこともある。 ・給食がとてもおいしい。

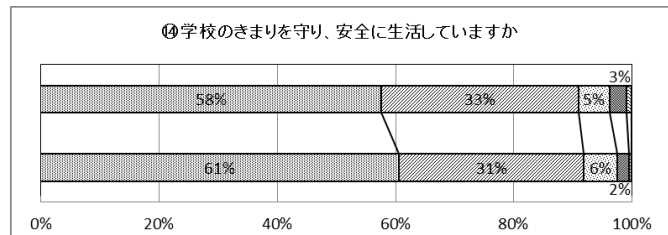
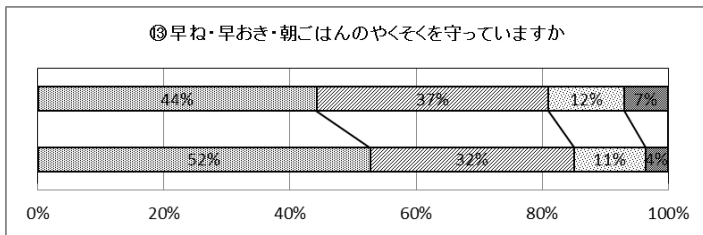
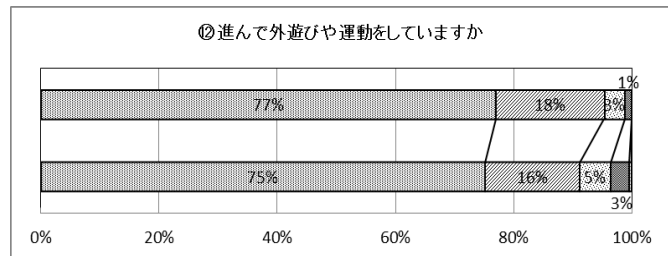
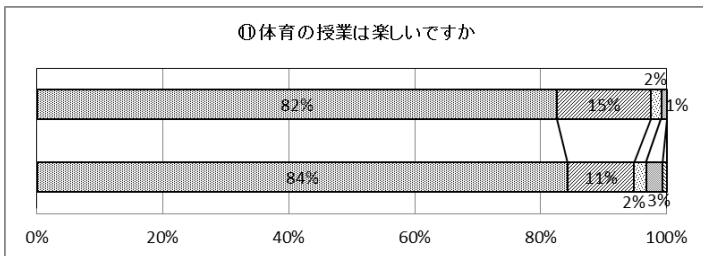
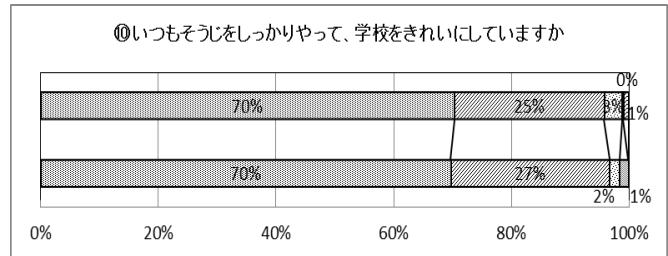
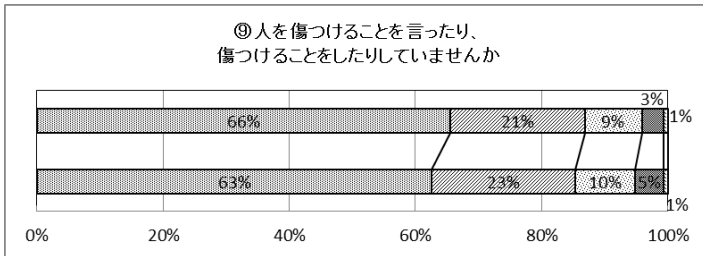
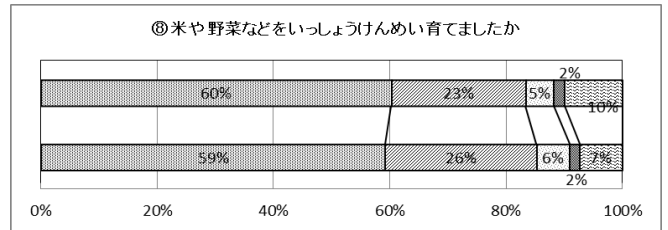
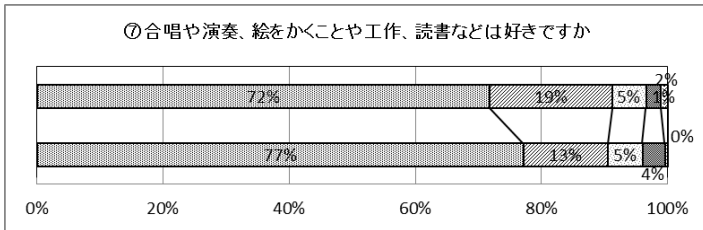
#### 5年

・行事が終わったあと気持ちがいい。 ・先生の授業がいつも楽しくて、友達もいっしょにやさしく遊んでくれる。 ・算数と体育の授業が好き。 ・先生がおもしろい。 ・中休み、みんなと遊ぶ。 ・体育や音楽が好き。 ・これからもっといろいろなことが知れると考えると、楽しみ。 ・家庭科の料理の仕方やぬい方を先生がやさしく教えてくれて楽しくできる。 ・勉強がきらい。 ・テストで100点とれるとうれしい。 ・勉強はちょっときらいだけど、外遊びや給食などがあると楽しい。 ・理科の実験がおもしろい。 ・分からない問題が出て解けなかったとき、イライラする。 ・友達に会えるから学校が好き。

#### 6年

・みんなで協力したり助け合ったりすることが好き。 ・友達としゃべるのが楽しい。 ・先生がおもしろい。 ・休み時間などに友達や1年生と遊ぶ。 ・先生の授業がわかりやすい。 ・たくさんのことが身に付けられる。 ・友達と支え合ってすごせている。 ・学校に行ってもおもしろいことがないし、めんどくさい。 ・宿題がめんどくさい。 ・学校にいるときは心がすごく幸せ。 ・友達といろいろなことを高め合うのは楽しい。 ・勉強でいろいろなやり方を見つけるのは楽しい。 ・移動教室が最高に楽しい。 ・合奏が楽しい。 ・このクラスが楽しい。 ・授業以外でも学ぶことが多い。





「学校は楽しいですか」の肯定的な評価は昨年度とほぼ同じですが、今年度も大部分の児童が楽しい理由を具体的に複数記述しています。今年度の教育活動が、多くの子供たちに「楽しい」と捉えられていると考えられます。④の「一生懸命勉強していますか。」では、最上位評価の割合が昨年度比+7Pと伸びており、主体的に学習に取り組んでいると自覚している児童が増えていると考えられます。⑥の「進んであいさつしていますか。」の肯定的評価が+6Pと、進んであいさつしていると自覚している児童が増えています。昨年度大きく割合が減った⑨の「人を傷つける言動をしまっている」の評価は12%→15%と再び増えてしまったことは残念です。地道な教育活動により思いやりの心を育ててまいります。⑬の「早寝・早起き・朝ご飯」は、できていると自覚している児童が増え、よい傾向です。各ご家庭の協力の賜物です。今後、さらに各項目で、肯定的な評価の割合を増やし、否定的な評価の割合を減らすことを目指して、今後も教育活動を推進してまいります。

